

2018連合 平和行動 in 沖縄

「2018 連合平和行動 in 沖縄」に参加して

沖縄戦の組織的戦闘が終結した日である 6 月 23 日の「慰霊の日」に合わせて、6 月 23 日(土)～25 日(月)にかけて、「2018 連合平和行動 in 沖縄」に印刷労連より 12 名で参加した。

1 日目は沖縄戦で最大の激戦があった浦添市にある浦添市民会館にて「平和オキナワ集会」が開催された。梅雨明けしたばかりの沖縄は大変に蒸し暑く、冷房設備のない会場内は蒸した状態ではあったが、大型扇風機の一抔の涼に準備された方々に感謝の気持ちと当事の沖縄戦の厳しさを暑さから体感した。第 1 部として元沖縄タイムス論説委員の屋良朝博さんより「沖縄基地問題」について講演を頂いた。「沖縄作戦は本土決戦を 1 日でも引き延ばすための時間稼ぎの「捨て石」であった。その沖縄を戦後切り離し、国土の 0.6% しかない沖縄に日本の 70% の米軍専用施設が現在も存在している。」これが、沖縄の現実であることを全国から参加した 1,210 名の皆で共有化した。第 2 部では連合沖縄の大城会長より連合広島の高光会長へ「連合ピースフラッグ」が手渡された。その後、更に長崎に渡るであろうことを思うと、この一連の太平洋戦争の負のリレーに平和に向けての強い思いを抱かずにはいられなかった。最後に平和アピールとして、「沖縄戦の悲惨さ、米軍基地負担の重さや深刻さを学び、世界の恒久平和の実現に向けて粘り強く運動を推進していくこと」を誓い合い、会場を後にした。



2 日目は「ピースフィールドワーク」に参加した。高台から望む普天間基地は住宅密集地にあり、学校も近接していることから「世界一危険な基地」といわれている。この状態を早急に回避しなくてはならないとの強い思いと、一方で自分の町に基地が移転して来たら、それを良しと出来るのか、回答が出せない自分がある。これが日本の現状なのだと思わずにはいられなかった。

移動中のバスの車窓から垣間見る草木も聞こえてくるセミの声も、おびただしい砲弾を逃れた子孫かと思うといとおしく思えてくる。

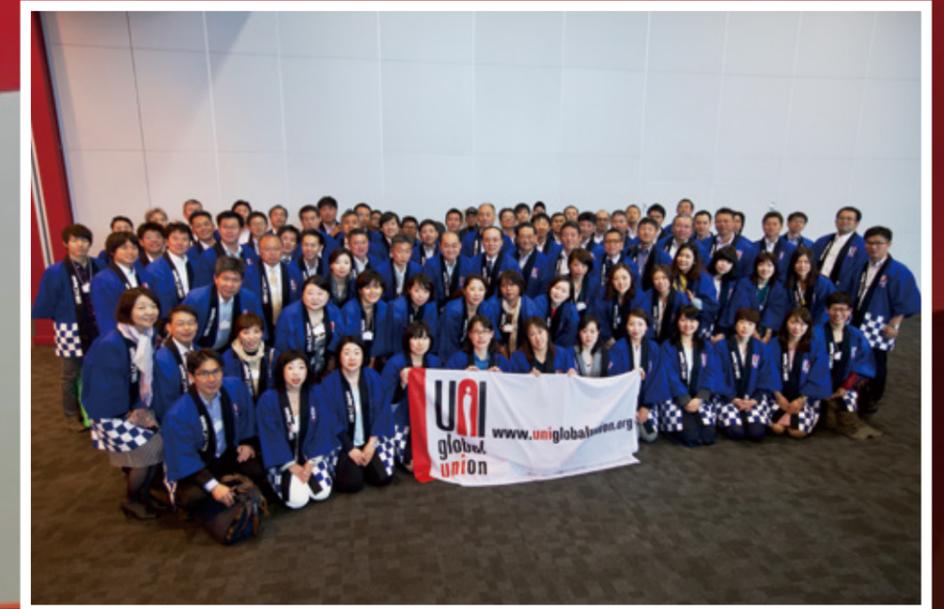
ひめゆり平和祈念資料館では「ひめゆり学徒隊」として砲弾に倒れ、あるいは自決した一人ひとりの顔写真の一つひとつ見るにつれ、生きたくても生きることが出来なかった彼女達の悔しい思いがひしひしと伝わって来る。十数年ぶりにこの地を訪れたが、この間、自分に何が出来たのか彼女達に伝えることが出来ない。

今回、沖縄平和行動に参加したメンバーはこの地で起こった史実や沖縄の現状を知り、それぞれの思いを抱いたことであろう。その思いを組織に戻ってから皆に伝えて頂きたい。ただ、実際にこの地で見て聞いて体験しなければ、戦争の悲惨さや平和の尊さは実感できないのかも知れない。唯一、地上戦が行われたこの沖縄に今後も多くの人を訪れ、同じ思いを共有すること、それが沖縄の人達にとっても、平和を願う日本にとっても大切なことと、今回参加して強く感じた。



報告者 副中央執行委員長 佐藤 久恒

第5回UNI世界大会 in リバプール開催!!



UNI世界大会は、2018年6月17日～20日の4日間、イギリス・リバプールにおいて開催され、世界113ヵ国523組織、約2000人が集結しました。日本からは16組織86名が参加、印刷労連は代議員として田倉中央執行委員長、オブザーバーとして古賀が参加して参りました。開会挨拶では、UNIのアン・セリン会長が、国際連帯のデジタル革命、地球温暖化、格差や不平等拡大等の問題に直面している世界中の労働者に連帯を示し、共に立ち上がることを訴え、国際連帯の重要性をあらためて強調しました。ますますグローバル化が進む中、貧困削減、正義、平等、ディーセントな仕事、公正な賃金、そして基本的人権を求めていかなければならない。誰もが人間らしい有意義な生活を送り、職場で尊厳を得るために、平和を求めていかなければならないと訴えました。世界大会では、「2018～2022年度プレイキングスルー戦略計画」、「労働組合と労働の未来」「平和な世界、民主主義、人権を求めて」等の各議題についてのセッションが行われ、各国からも様々な発言がありました。

今大会においては、2000年より長きにわたり貢献されたフィリップ・ジェニングス書記長が退任となり、最後の基調講演をいただきました。世界大会前に行われた女性大会の成果を受け、ジェンダー格差を縮めるべき、労働において平等でなければならない、平等と社会正義の下に、全ての人はフェミニストでなければならない。そしてUNIは、労働もデジタル化されていく中においても平等であり、ディーセントワークにおいても中核でなければならない。世界の労働者の力を結集したUNIはあらゆる職場で様々なアイデアを持った組織であり、今後も実現していく。と訴え、締めくくられました。

新書記長にはクリスティ・ホフマン氏が、満場一致で選出され、UNIの世界の仲間との団結力で、職場において雇用の安定と労働の平等、ワークライフバランスを実現していこう、多くの人々のための経済モデルとなるよう結束してアクションを起こしていこう。と呼びかけられました。

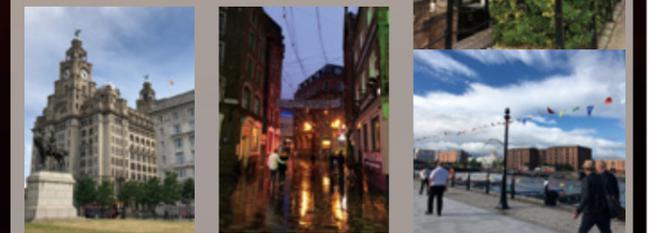
最終日にはルーベン・コルティナ氏が新たなUNI会長に選ばれました。コルティナ会長は、プラットフォーム経済の隅々まで出かけていく。子供たち・女性に寄り添い、賃金格差を埋めていく。青年に寄り添い、将来の機会を与えていく。世界中の2000万人の兄弟・姉妹の為にUNIはある。我々は、団結と平等の為に闘う。我々自身で共に社会正義を構築していこう!と強く訴えました。

今回の世界大会は、女性の参政権100周年、国連人権宣言70周年等、労働運動において節目の年であり、記念すべき大会となりました。開会式はダイナミックな映像と音楽、そしてショーがあり、とても華やかな印象を受けました。しかし、世界ではあらゆる差別やハラスメントが実在していることを実感し、長時間労働や低賃金、格差の問題は世界共通であることを再認識しました。私たちは、世界のUNIの仲間と集結し、継続して訴えていく必要があります。また急速に進化していくデジタル化への対応、産業間、産業内での移行においても私たち労働者の権利を守っていかねばならないと強く感じました。

Making It Happen! (実現しよう!) これからも世界の働く仲間との団結力で世界の平等のために活動を展開し、今後もUNIのグローバルな活動を幅広く周知していきたいと思います。

リバプールってどんなところ?

リバプールは、イギリス・イングランドの北西部に位置し、世界的ロックバンド「ビートルズ」の出身地であることから観光都市として知られています。アイリッシュ海に面した港町で、とてもきれいな街並みでした。ビートルズがデビュー前に演奏していたという「キャバーンクラブ」は、観光スポットとなっており、毎日生演奏を楽しめます。食事はフィッシュ&チップスやハンバーガー、ステーキなどが多く、野菜が摂れないのが少し残念でした。日本食もありましたが、中華に近い「なんちゃって和食」が多かったです。夜は10時近くまで明るく夜が長い街でした。



第5回UNI世界大会 in リバプール報告 副中央書記長 古賀初代



アド・エモン労働組合 (執行委員長：香川 昌也)

今から16年前、当時の親会社と労使交渉を行う目的で「アド・エモン労働組合」が発足しました。交渉の末、親会社から経営権の譲渡を受け、新生『アド・エモン』がスタートする運びとなりました。それ以降、組合発足時の組合役員が経営者となっています。そんな株式会社アド・エモンは、大阪市北区・南森町にあるグラフィックデザイン会社です。

主な仕事としては、皆さん本屋等で一度は目にしているかと思いますが、昭文社『まっふるマガジン』の誌面デザイン・DTPをしています。他には大阪府・大阪市を中心とした官公庁の広報紙や情報誌等を主に扱っており、いわゆるページモノを得意としています。しかしながら、紙媒体のデザインは昨今のデジタル化の波を受け、絶対数減やページ単価の減額等により低迷期が今もなお続いています。そんな中でも、効率化やスキルアップを図り日々精進しております。



職場周辺には徒歩2分ほどの場所に、大阪の夏の風物詩「天神祭」で有名な「大阪天満宮」があります。また、上方落語専門の寄席「天満天神 繁昌亭」もあり、平日昼間でも大いに賑わっています。また、日本一の長さを誇る商店街「天神橋筋商店街」も魅力スポットのひとつです。中でも「中村屋」のコロケは有名です。TVで紹介されることもしばしば。どこか甘みを感じるホクホクじゃがいものコロケはクセになる味ですよ。大阪にお立ち寄りの際にはぜひ立ち寄ってみてください。



全労済は「保障の生協」。
支えあう安心。
これからも、もっと大きく。

全労済の住まいる共済	実質共済・自賠責共済
こくみん共済	総合医療共済
おせいめい共済	マイカー共済
自賠責共済	団体生命共済
交通災害共済	新セット移行共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として、生活事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。お支払いも支払いも、いたいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済



ろうきんのキャッシュカードなら

ろうきんなら
ATMの
引出し手数料
0円だよ!

けっこう使える
だからおすすめ!

セブン銀行 | イオン銀行
E-net | ATM
VIEW ALTE
のATM引出し手数料が**0円**

全国の銀行・ゆうちょ銀行・信金などで使えて
ATMお引き出し手数料を即時 **キャッシュバック!**

働くを支える **暮らし**に備える **生活**を豊かに ★印刷労連 ★全労済 ★労働金庫

— 編集後記 —

お酒を飲む前は酔いが回り過ぎないように、準備しましょう。おすすめなのは、牛乳やヨーグルトなどの乳製品を摂ること。乳製品の脂肪分が胃をコーティングして、アルコールの吸収を抑制してくれます。また、肝機能を高めるクエン酸をグレープフルーツなどから摂取しておくのもいいですね。酔い過ぎないために大切なのは一緒に水を飲むこと。胃の中のアルコールが水分で中和され、酔い過ぎを防ぎます。また、お酒を飲みながらおつまみを食べるのも効果的!おつまみには、脂肪分で胃をガードする「チーズ」や、アルコールの分解を促進する「えだまめ」がおすすめです!

「職場の人間関係が疲れた……」「仕事疲れが取れない、もう辞めたい……」そんな時は、どうしても物事をネガティブに考えてしまいがち。リラックス効果やストレス解消に役立つお酒をたしなみながら、一人になって冷静にのんびりと、少し楽観的に仕事や人間関係について考えてみてはいかがでしょうか? お酒を飲みながら、今抱えている問題を見つめ直してみると、よりよい解決策が浮かんでくるかもしれません。お酒との上手な付き合いは、さまざまなプレッシャーにさらされる社会人の有効な気分転換のひとつ。仕事を辞めてしまうほどに自分を追い込む前に、お酒で定期的に気分転換を図りましょう!くれぐれもお飲みすぎにはご注意ください!

教育・広報委員会 石山 浩司